

ブロードバンド対応マンション「付加」から「必須項目」へ

一昔前までは、エアコンの設備が強力な付加価値となっていました。現在では入居の必須条件のランキング上位を占めています。すべての設備は時代の経過とともに「付加価値」から「必須項目」に移行する可能性を秘めています。ブロードバンドはまさに「付加価値」から「必須項目」への過渡期といえるのではないのでしょうか？

「ブロードバンド」

高速な通信回線の普及によって実現される次世代のコンピュータネットワークと、その上で提供される大容量のデータを活用した新たなサービス。光ファイバーやCATV、xDSLなどの有線通信技術や、FWA、IMT-2000といった無線通信技術を用いて実現される、概ね500kbps以上の通信回線がブロードバンドである。(IT用語辞典から抜粋)

■いま人気の住宅設備 (全国賃貸住宅新聞2007年2月26日)

単身者向け

1位 ブロードバンド対応

2位 オートロック

3位 TVモニターフォン付インターフォン

4位 BS・CSアンテナ

5位 シャンプードレッサー

※ファミリー向けでも、「ブロードバンド対応」は第6位と、上位を占めています。

携帯電話の普及で電話回線を持たない入居者が急増する中、電話回線不要のインターネットは入居者にとって最適のサービスです。また、回線利用料もプロバイダー料も不要、しかも入居の即日から利用可能なインターネットサービスが人気です。

ブロードバンドをお考えのオーナー様は、是非当社へご相談ください。

2007/06/27